



編集後記

『社会貢献活動年間報告書2006』の発行に当たって

全日本社会貢献団体機構が会員の1年間の社会貢献活動の実態をデータブックとしてまとめるとともに、その活動を広く国民の皆さんにも知っていただきたいとの願いをこめて冊子を作成してから早1年が過ぎました。

この冊子は会員のみならず、行政、政財界、学識経験者・文化人、ジャーナリストをはじめ大学図書館など多くの方々にお送りし、数多くの反響もいただきました。概ねこの業界がこれほどの社会貢献活動を行なっていることを知らなかった、素晴らしいことだといったもので、まずは所期の目的がかなったものと喜んでおります。

この冊子はまた単なる報告書にとどまらず、①今、期待される社会貢献とは何か、②当機構が目指すべき社会貢献活動とは、といった今後の社会貢献活動の指針となるよう願いを込めた冊子でもあります。今回はユニセフ親善大使

としても活躍中のアグネス・チャンさんへのインタビュー並びに山田理事長と川北秀人氏(人と組織と地球のための国際研究所 代表)の対談「3年先、5年先の全日本社会貢献団体機構のあるべき姿とは」を企画・掲載致しました。是非ご一読ください。

なお、編集時期が各都道府県総会などと重なる多忙な時期であり、今年も会員各位には大変ご迷惑をおかけし、深くお詫び申し上げますとともに、来年度は編集時期を早め、できる限りご迷惑のかからないよう取り進めるつもりでありますのでご容赦ください。

ご協力いただきました多くの関係者の皆さんに改めて厚くお礼申し上げます。

平成19年(2007年)7月吉日
全日本社会貢献団体機構 専務理事 武智 祐治

AJOSC(All Japan Organization of Social Contributionの略称です)

社会貢献活動年間報告書2006

■発行日:平成19年(2007年)7月20日

■編集・発行:全日本社会貢献団体機構

〒162-0844 東京都新宿区市谷八幡町16市ヶ谷見附ハイム103

<http://www.ajosc.org>

■印刷:凸版印刷株式会社